



あなたと鉄道写真2020 (3)



ETR えちごトキめき鉄道



2020071



出品者名：青森 恒憲様
住所：千葉県千葉市

撮影年月：2014年 8月

撮影場所：JR室蘭本線 大岸～礼文間

●写真に関する思い出、エピソード

トワイライトエクスプレスで北海道に行き、北斗星で帰ってくるという夢の企画でした。チケットが用意できて実現間近。皆ルンルン気分で大幹線に乗り、大阪を目指していましたが、ところが乗るはずだったトワイライトの運休が発表され、まさに青天の霹靂。青森での大雨が原因で、前日発のトワイライトも途中で運転打ち切りだったそうです。仕方なく一旦帰京し、翌日のLCCで渡道しました。この場所から翌々日のトワイライトエクスプレスを撮影。なんとも虚しい思い出です。北斗星には無事に乗ることができました。

2020072



出品者名：青森 恒憲様

住所：千葉県千葉市

撮影年月：2014年 11月

撮影場所：8001レ トワイライトエクスプレス車内

●写真に関する思い出、エピソード

念願のトワイライトエクスプレスに乗車。琵琶湖を眺めながらのランチタイムでは、皆それぞれが違うメニューを注文して共有しました。トワイライトには、他の寝台特急では味わえない独特な雰囲気があります。やはり乗ってみて正解でした。サロンカーで行われたイベントは、車掌さん主催のもんです。クイズ大会、じゃんけん大会でレアな賞品がふるまわれました。終了後に撮影した車掌さんとの記念写真です。このあと再び食堂車に行き、パブタイムを楽しみました。

2020076



出品者名：青森 恒憲様

住 所：千葉県千葉市

撮影年月：1961年（推定）

撮影場所：上信電気鉄道 下仁田駅

●写真に関する思い出、エピソード

自分にとって最も古い鉄道車両との写真です。当時28歳くらいの母に連れられています。撮影したのは父でした。当時の我が家は群馬県高崎市にあったそうです。祖母に連れられ、自宅近くの陸橋から、機関区に出入りする蒸気機関車を眺めるのが日課だったと聞きました。恐らくそれが擦り込みになったのでしょう。小学校高学年で鉄道趣味に目覚めます。両親ともに亡くなりましたが、写真は永遠ですね。

2020075



出品者名：コダック様

住 所：千葉県船橋市

撮影年月：1964年10月4日

撮影場所：小田急電鉄 成城学園前－喜多見

●写真に関する思い出、エピソード

亡き父が、登場したてのロマンスカーを凝視する3歳の私を撮ってくれていました。会心の一枚だったらしく、カビネサイズでアルバムの1ページを占めています。

いまこの場所は複々線化と成城の駅の半地下化によってすっかり様変わりしたようです。よく電車を見に父や母と連れて行ってもらった「富士見橋」を何十年かぶりに訪ねてみたくなりました。

2020073



出品者名：中村 賢次様
住 所：大阪府大阪市
タイトル：青春の頃の憧れ
撮影年月：2018年4月29日
撮影場所：いすみ鉄道国吉駅

●写真に関する思い出、エピソード

私は小さい頃から鉄道が大好きで、中でも父が国鉄職員だった影響からか、成長したら父と同じく国鉄職員になるんだと決めていました。1987年の国鉄分割・民営化でその夢はかなわなくなりましたが、それでも、国鉄に対する思い入れは変わらず、せめて気分だけでもと、制服や備品などを買い集めていました。そんな時、千葉県のいすみ鉄道には、国鉄型のディーゼルカーが今も現役で走っていると聞き、2018年のゴールデンウィークを利用して、キハ28+キハ52に会いに行ったときに撮ったのがこの写真です。まだ若かったころの憧れを、少しだけ叶えた気分になれて、今も忘れられません。

2020074



出品者名：N A B E様
住 所：京都府京都市
タイトル：特急みどり24号@佐世保830228. jpg
撮影場所：佐世保駅
撮影年月：1983 (S58) 年2月28日

●写真に関する思い出、エピソード

学生最後の春休みを利用して九州を旅行しました。当時の国鉄松浦線に乗って佐世保に着いたところ、特急「みどり」が停まっていた。最後尾はクロ481、今のさいたま市にある実家の近くを東北本線の特急で毎日走っていた車両で、懐かしくも嬉しい出会いでした。たまたま松浦線の車内で話をしていただいていた旅行者の方に記念写真を撮って頂きました。そんな私も来年3月で定年。早いものです。

2020077



出品者名：大熊 一精様

住 所：北海道札幌市

撮影年月：昭和45年4月12日

撮影場所：小田急ロマンスカー車内（父が撮影）

●写真に関する思い出、エピソード

家族で箱根へ旅行した帰り、母の腕に抱かれている3歳になったばかりの私です。子どもの頃、埼玉県に住んでいた私にとって、家族旅行といえば箱根であり、中でも楽しみだったのはロマンスカーの中でお姉さんがジュースやお菓子を運んできてくれることでした。これが、列車に乗ると何か食べたり飲んだりしたくなる現在の私の原点なのでしょう。

2020078



出品者名：大熊 一精様

住 所：北海道札幌市

撮影年月：昭和45年5月13日

撮影場所：自宅裏（埼玉県川越市、父が撮影）

●写真に関する思い出、エピソード

ちょうど50年前の写真です。子どもの頃に住んでいた家のすぐ裏に西武新宿線が走っていました。今は亡き父が電車の通るタイミングに合わせてシャッターを切ったのでしょう。この時期のアルバムに残っているのは白黒写真がほとんどの中、珍しいカラー写真なので、西武線の電車の鮮やかな赤色がよくわかります。

2020079



出品者名：窪田 謙一様

住 所：新潟県上越市

タイトル：雪中

撮影年月：2020年2月

撮影場所：上越妙高一北新井間

●写真に関する思い出、エピソード

雪が降っていても、私についてくる息子たちに感謝。
そんな二人の背中をいつまでも撮り続けたい。

2020080



出品者名：窪田 謙一様

住 所：新潟県上越市

タイトル：鏡の世界

撮影年月：2020年2月

撮影場所：上越妙高一北新井間

●写真に関する思い出、エピソード

雪の中駆ける雪月花を撮る息子たち、踏切のミラー越しに撮ってみました。

2020081



出品者名：窪田 謙一様

住 所：新潟県上越市

タイトル：海と電車が見える丘

撮影年月：2016年9月

撮影場所：たにはま公園

●写真に関する思い出、エピソード

お弁当と水筒を持ってよく行く公園。

ここからの眺めは我が家のお気に入り。

電車の来る時間になるとカメラを持って丘を駆け上がります。

2020082



出品者名：窪田 謙一様

住 所：新潟県上越市

タイトル：我が家の休日

撮影年月：2018年10月

撮影場所：妙高高原駅付近

●写真に関する思い出、エピソード

我が家の休日は、カメラと水筒を持って電車を撮りに行くことが多い。休前日は、「明日は、どこでなにを撮ろうか？」

そんな会話をしながら眠りにつきます。

2020083



出品者名：窪田 謙一様

住 所：新潟県上越市

タイトル：夏休みの思い出

撮影年月：2017年8月

撮影場所：群馬県横川駅付近

●写真に関する思い出、エピソード

2017年の夏休み、妻の実家（埼玉県）に帰省する前に立ち寄った沿線。

遠くから聞こえてくるSLの汽笛に心躍らせ夢中にシャッターを切る兄弟。

撮った写真を誇らしげに見せてくれる二人の笑顔が私には最高の思い出です。

2020085



出品者名：窪田 智人様
住 所：新潟県上越市
タイトル：雪の中の雪月花と父

撮影年月：2020年2月

撮影場所：上越妙高駅～北新井

●写真に関する思い出、エピソード

雪が降っている日、雪月花を撮りに行ったら…父が雪が降っているのにもかかわらずカメラを構えたのでその姿と雪月花を入れて撮りました。

2020086



出品者名：窪田 義人様

住 所：新潟県上越市

タイトル：雪月花とお兄ちゃん

撮影年月：2017年6月

撮影場所：春日山～高田

●写真に関する思い出、エピソード

いつもお兄ちゃんと電車の写真を撮りに行くのが楽しみです。この日は梅雨の晴れ間の青空がとてもきれいで電車を撮るのが上手なお兄ちゃんを雪月花と一緒に撮りました。

2020087



出品者名：反町 文明様
住 所：東京都練馬区
撮影年月：2016年10月
撮影場所：上越妙高駅

●写真に関するエピソード

写っているのは長女と次女。駅でのイベントに出かけたら、ゆるキャラ達と記念写真が撮れて、トキテツ君と一緒に。

初めは緊張していた末っ子次女が、このとおり。トキテツ君が優しくて、和んでいました。

2020088



出品者名：反町 文明様
住 所：東京都練馬区
撮影年月：2019年1月
撮影場所：二本木駅

●写真に関するエピソード：

記念切符を購入。年配の駅員さんが切符に日付を印字中。一生懸命、試行錯誤で作業されていたのが印象的でした。

まさかこの後、無人駅になってしまうとは。一緒に写っていただくようお願いすれば良かった…と後悔。

2020089



出品者名：反町 文明様
住 所：東京都練馬区
撮影年月：2019年5月
撮影場所：まつだい駅

●写真に関するエピソード：
道の駅に寄ったら、鉄道の駅でもあった！のは驚きでした。はくたか号の模型の前で記念写真。やらせた訳でもないのに子供たち皆が敬礼するとは、とこれまた驚いた1枚です。

2020090



出品者名：山下 みどり様
住 所：山形県山形市
撮影年月：2014年8月
撮影場所：京都府綾部市 JR綾部駅

●写真に関する思い出、エピソード
毎年お盆ははるばる山形からご先祖様のいる綾部へお墓参り。3歳ですでに鉄オタの息子の目的はJR綾部駅で連結作業。父がデザインしたTシャツ、父の渾身の作品を持って、タンゴディスカバリー号の感動の瞬間「がしゃんれんけつー！」。構内に響き渡ったあの声は今でも忘れられません。

2020091



出品者名：佐久間 幸道様

住 所：東京都町田市

撮影年月：2013年1月26日

撮影場所：糸魚川駅

●写真に関する思い出、エピソード

おじいちゃん家に雪遊びに来ていたら、ラッセルが走っているのが見えた。急いで糸魚川駅に行ったら、ラッセルは車庫に入ったところだった。もっとラッセルは見たいが、風が強くて耳が痛くなってしまったところをパチリ。

2020092



出品者名：佐久間 幸道様

住 所：東京都町田市

撮影年月：2013年8月15日

撮影場所：町田駅

●写真に関する思い出、エピソード

展望席に乗ってきたロマンスカーを見送るためにホームの端へ。発車ベルが鳴り終わり、片瀬江ノ島に向かって出発したロマンスカーにカー杯バイバイをすると、2階の運転席の運転士さんが白い手袋で格好良く手を振り返してくれた。

2020093



出品者名：佐久間 幸道様

住 所：東京都町田市

撮影年月：2014年11月9日

撮影場所：木曽福島駅

●写真に関する思い出、エピソード

昔、お父さんが乗務しお母さんと出会った、思い出のたくさん詰まった371系（元あさぎり号）がイベント列車で走ると知り秋の木曽路へ。見たこともない珍しい電車に目をキラキラ。お兄ちゃんは思わず敬礼、弟はポカーン。

2020094



出品者名：佐久間 幸道様

住 所：東京都町田市

撮影年月：2015年4月29日

撮影場所：糸魚川駅

●写真に関する思い出、エピソード

待ちにまったキハ52の公開開始。私は大糸線でこの車両を追いかけたが、二人の息子はキハの現役時代には生まれていなかった。多くの人の思いと行動力のおかげで、息子達は時を超えてレンガ車庫とキハに会うことができた。感謝の気持ちで撮った一枚。

2020095



出品者名：佐久間 幸道様

住 所：東京都町田市

撮影年月：2013年7月29日

撮影場所：岡谷駅

●写真に関する思い出、エピソード

夏休みの家族旅行、お母さんと赤ちゃんの弟は一足先に東京へ帰宅する。ここからは、お父さんとお兄ちゃんが電車で二人旅だ。特急あずさに乗り込んだお母さんを、お兄ちゃんがパシャパシャ、お父さんはその姿をパチリ。

2020096



出品者名：池田 拓巳様

撮影年月：2020年2月1日

撮影場所：JR酒田駅

●写真に関する思い出、エピソード

中学の頃からの同級生と長旅。海里に乗る前の一時。初めて行った駅、初めてみる列車、初めて乗る列車と初体験が多かった日でした。当時は生憎の天気でしたが楽しむことができました。車内でお菓子を食べながらの会話をしたり、1日の疲れなのか途中で寝てしまったけどお互い就職前、最後の乗車をするのができてよかったです。

2020097



出品者名：池田 拓巳様
撮影年月：2020年2月22日
撮影場所：JR高崎駅

●写真に関する思い出、エピソード

家族とS1。私と母とで鉄道の話をしてる際に「一緒にSLに乗りに行きたいね」とポツリと呟いた。じゃあ乗るしかない、と考え真っ先に切符を買いに行きました。そして旅行当日。黒い車体に噴き出す蒸気。そして大きな声を上げてるかのような汽笛には驚かされましたが、母や妹との時間を過ごすことが出来たので良かったです。

2020098



出品者名：河原 泰平様
住 所：北海道せたな町
タイトル：夢のごちそう
撮影年月：2016年12月30日
撮影場所：上りカシオペア食堂車

●写真に関する思い出、エピソード

北海道から奈良への帰省の途上、憧れの食堂車。揺れる車内でいただくディナー。車窓の街のともしびや海原の漁火と同じく、流れるように運ばれるご馳走の数々。

鉄道ファンの息子のみならず、娘の心もとりにした、夜汽車のひと時。彼らの胸中には今でも、思い出をのせた夜行列車が行き交っています。

2020099



出品者名：河原 泰平様

住 所：北海道せたな町郡

タイトル：終りのない旅路

撮影年月：2016年12月30日

撮影場所：上りカシオペア個室

●写真に関する思い出、エピソード

快適～！！ソファもある、ベッドもある。しかも2段式。家よりも豪華だなあ！！。上り下りしてアスレチックも楽しめる。眠れないし、でも寝なきゃもったいないし。今晚はどんな夢が見られるのだろう。ああ、できれば夜が明けてほしくない、このままの永遠の旅路。

2020100



2020101



2020102



出品者名：渡邊 敏様

住 所：新潟県上越市

撮影年月：2002年12月1日

撮影場所：新旧春日山駅

●写真に関する思い出、エピソード

電車大好きだった長男と、県内外に電車を見に出かけました。いつもスタートは、この旧春日山駅。

2002年に移転し、朝から華々しくセレモニーが行われていました。旧駅舎に行くと、いつも笑顔で見送ってくれた駅員さんもいなくて、ひっそりとしていました。

やがて旧駅舎は取り壊されましたが、いつも「お帰り、今日も楽しかった？」と優しく出迎えてくれた木の「春日山駅」の看板は、今でも新駅舎にかかっています。

2020103



出品者名：Y.S様

住 所：新潟県上越市

撮影年月：2007年7月6日

撮影場所：直江津駅

●写真に関する思い出、エピソード

初めての電車での家族旅行。これからおでかけする線路
&電車はどれか。窓からのぞいてたのしみにしています。

2020105



出品者名：内山 耕様

住 所：愛知県名古屋市

撮影年月：2018年9月

撮影場所：智頭急行智頭線 恋山形駅

●写真に関する思い出、エピソード

2018年のシルバーウィークに行った家族旅行で立ち寄った鳥取県の恋山形駅です。この日以来、息子は鉄道に恋をし、我が家の旅行の行程には必ず鉄道見学が組み込まれます。電車がなかなか来ないことに不満そうな息子ですが、父の懇親の愛情表現はちゃんと届いていますか？（汗）

2020106



出品者名：笠谷 将様

住 所：兵庫県芦屋市

撮影年月：平成28年10月

撮影場所：松山人車軌道（宮城県大崎市）

●写真に関する思い出、エピソード

時速300キロで新幹線が駆け抜ける宮城県大崎市にある、時速5キロで歩く人車軌道。コスモス祭りの秋の日。夫婦旅行で乗りました。速い列車もよし、遅い列車もまた楽し。仕事の旅も、家族の旅も、鉄道撮影の旅もみな嬉し。

2020107



出品者名：笠谷 将様
住 所：兵庫県芦屋市
撮影年月：昭和54年4月
撮影場所：筑波鉄道真鍋車庫（茨城県土浦市—廃線）

●写真に関する思い出、エピソード

仕事の合間に国宝級気動車を表敬訪問。ビジネスマン3年目の春、私のアタッシュケースには、いつもクッションに包んだ一眼レフが入っていました。あれから34年。撮りためた膨大な写真に、自分が写っているものはほとんどありません。

2020108



出品者名：中田 泰雄 様
住 所：東京都大田区
撮影年月：昭和52年11月頃
撮影場所：鹿島鉄道石岡駅

●写真に関する思い出、エピソード

大学3年生の頃、アルバイト先の友人と茨城交通湊線（現在のひたちなか海浜鉄道）に乗りに行った帰りに「石岡から関東鉄道銚田線にも乗ってみよう。」と言われて、銚田駅まで往復乗車したときの写真です。車両はキハ600型気動車で写っている人物は私（本人）です。撮影の2年後に、関東鉄道から分離して鹿島鉄道になりました。鹿島鉄道になってからも何回か乗りに行きましたが、廃線間近のころは仕事が忙しかったので乗りに行けなかったのが残念です。

2020109



出品者名：坂井 亮円様

住 所：新潟県上越市

タイトル：彼女のY子さんとはじめての妙高高原駅

撮影年月：2015年5月3日

撮影場所：えちごトキめき鉄道妙高高原駅

●写真に関する思い出、エピソード。

2015年の5月3日、長野の善光寺さんに御開帳を見に行くため、妙高はねうまラインとしなの鉄道を使って日帰り旅行を電車でした記念日。妙高高原駅は妙高はねうまラインとしなの鉄道の乗り継ぎ駅。写真は乗り継ぎの途中で、大好きな彼女のYさんとツーショットで撮ったとても大切なお写真。電車の旅は座れて、彼女さんと楽しい旅でしたが、善光寺さんはとっても混んでいて、電車の旅の思い出の方が良いイメージとして残っております。その後妙高高原駅は行ったことはありませんが、このお写真は大切な愛の証しです。

2020110



出品者名：砂川 雄一様

住 所：東京都八王子市

タイトル：布原信号所.JPG

撮影年月：1970年8月6日

撮影場所：伯備線布原信号所

●写真に関する思い出、エピソード

D51三重連で評判だった布野原信号所に行きましたが、当日は三重連ではなく重連でした。

このころは同好の人がほとんどで、譲り合いをしながら楽しく撮影ができました。

最後のころは、怒鳴りあいだったようです。

このころは駅員さんに声をかければ、線路内での撮影も目をつむってくれました。

もちろん、安全確認の指差し確認は必要です。

前日、隣駅の備中神代に駅泊させてもらい、夜中まで時間が空いた同じ年の駅員さんと色々話したのが良い思い出です。